



そ	少	自		よ	の	き	後	れ	唇	く	っ	番		目	こ	か	そ	才	て
う	し	分	「	う	の	当	を	る	を	太	た	才		の	と	咽	の	は	い
で	間	が	あ	と	動	たり	追	。女	経	も	。目	は		端	に	（	ま	「	か
す	を	話	の	し	作	、そ	う	性	由	も	が	そ		で	気	）	ま	ぐ	て
。あ	空	しか	。あ	け	な	して	と、	の	して	。両	全	こ		捉	づ	残	ふ	い	た
。の	け	かけ	。あ	て	ぜ	そ	、	視	こ	胸	自	ち		え	いた	つ	つ	た	の
。・	「	られ	ん	「	だ	それ	その	線	ち	の	動	ら		て	目	と	唾	か	か
。・	え	ている	た	”	か	を	手	が	ら	く	度	よ		。前	の	、	を	そ	か
はい	っ	と一	が	番	し	口	に	右	よ	か	違	な		の	女	その	体	の	は
。	・	瞬	、	才	っ	に	持	に	か	膨	う	。い		前	性	音	外	放	は
	・	気	”	ち	か	運	つ	流	ら	ら	意	。		の	が	で	出	し	は
	あ	づ	だ	ゃ	り	ぶ	陶	る	み	み	味			女	振	自	し	よ	を
	あ	か	だ	ん	と	ま	器	の	。そ	。そ	で			性	り	分	う	と	発
	っ	ず	だ	”	脳	で	の	に	し	し	咽			が	返	が	と	何	した
	はい	、	だ	”	裏	の	釣	ら	て	て	せ			振	る	目	度	。才	。て
	。		。		に	一	ら	れ	て	。そ	し			り	の	覚	。才	。て	。か
					焼	連	れ	て	。そ	し				返	を	め	。才	。て	。か
					き	行	て	。そ	し					る	を	た	。才	。て	。か
					付	行	て	。そ	し					る	を	た	。才	。て	。か
					け	行	て	。そ	し					る	を	た	。才	。て	。か

と	出	髪	毛	を	り	え	そ	自	あ		前	安	彷徨	度	「	「	「	そ	と
こ	て	を	も	合	も	な	れ	分	の	（	の	心	往	グ	ん	お	お	し	こ
ろ	い	か	気	わ	も	い	で	の	グ	）	女	感	徨	ラ	ふ	、	は	て	れ
で	る	ん	に	せ	も	の	も	の	ラ	酔	性	か	わ	ス	く	お	は	少	ま
、	。	ざ	し	て	も	か	も	姿	の	っ	の	ら	せ	を	」	は	し	し	ま
番	不	し	て	も	背	か	し	勢	中	て	か	か	て	あ	よ	よ	て	の	で
才	意	で	い	景	景	も	れ	が	身	い	。	、	し	お	う	う	行	の	行
は	に	ま	な	に	に	し	な	お	は	る	。	。	。	酒	ご	。	い	い	の
忘	目	と	い	女	女	れ	い	世	お	。	。	。	。	か	い	ま	。	。	。
れ	が	め	よう	性	性	て	る	辞	酒	。	。	。	。	。	。	。	。	。	。
て	合	て	に	の	の	い	グ	に	。	。	。	。	。	。	。	。	。	。	。
い	い	。	。	顔	顔	る	ラ	も	。	。	。	。	。	。	。	。	。	。	。
た	微	。	。	が	が	。	ス	良	。	。	。	。	。	。	。	。	。	。	。
疑	笑	。	。	映	映	。	の	い	。	。	。	。	。	。	。	。	。	。	。
問	み	。	。	。	。	。	中	と	。	。	。	。	。	。	。	。	。	。	。
を	か	。	。	。	。	。	身	は	。	。	。	。	。	。	。	。	。	。	。
思	け	。	。	。	。	。	が	。	。	。	。	。	。	。	。	。	。	。	。
い	ら	。	。	。	。	。	見	。	。	。	。	。	。	。	。	。	。	。	。
出	れ	。	。	。	。	。	。	。	。	。	。	。	。	。	。	。	。	。	。
し	た	。	。	。	。	。	。	。	。	。	。	。	。	。	。	。	。	。	。

目	は		の	び	っ	相	（	に	こ	「	「	覚	っ	気	と	「	あ		た
線	名	「	酒	す	て	手	め	バ	ゝ	今	あ	え	て	に	ぶ	ん	「		。
を	乗	こ	量	る	い	を	い	レ	っ	は	っ	ち	あ	寝	つ	く	あ		
下	っ	ち	を	話	る	誘	め	ち	そ	は	っ	ゃ	っ	て	く	？	の		
げ	て	ら	推	し	の	惑	め	ゃ	り	ね	・	っ	た	ん	さ	？	。		
ら	お	こ	測	方	だ	す	め	っ	こ	ゝ	・	た	の	の	』	。			
と	り	そ	す	に	ろ	る	で	。	こ	わ	は	♪	文	よ	ま	。			
脚	ま	そ	。	、	う	た	は	あ	こ	た	。	句	の	。	っ				
が	す	。		番	。	た	は	っ	こ	。		ば	。	少	た				
目	。	天		才	。	め	は	っ	こ	。		っ	。	し	く				
に	。	下		は	。	は	な	。	こ	。		か	。	は	。				
入	。	番		女	。	単	く	。	こ	。		り	。	手	。				
り	。	才		冥	。	純	よ	。	こ	。		言	。	伝	。				
、	。	と		と	。	に	ろ	。	こ	。		っ	。	い	。				
上	。	、		名	。	お	ろ	。	こ	。		た	。	な	。				
げ	。	あ		乗	。	酒	し	。	こ	。		か	。	さ	。				
ら	。	の		っ	。	が	し	。	こ	。		ら	。	い	。				
と	。	こ		た	。	回	く	。	こ	。		。	。	て	。				
胸	。	こ		女	。		ね	。	こ	。				間	。				
が	。	こ		性	。		。	。	こ	。				延	。				

ど	こ	に	も	定	ま	ら	な	い	目	線	を	所	在	な	げ	に	泳	が	せ
て	い	る	と	、	視	線	と	声	だ	け	こ	ち	ら	に	残	し	て	女	冥
は	身	体	ご	と	奥	で	作	業	を	し	て	い	る	仏	蘭	た	ち	の	方
を	向	い	た	。															
「	今	は	ね	く	、	み	ん	な	作	業	中	で	あ	ん	ま	り	や	る	こ
と	な	い	ん	だ	く	。	あ	ん	ま	り	手	を	貸	す	な	っ	て	仏	蘭
に	言	わ	れ	て	る	し	さ	く	。	あ	た	し	が	い	な	く	て	も	ほ
ら	、	依	飾	（	よ	る	し	か	）	が	あ	あ	や	っ	て	見	て	く	れ
て	る	し	。	あ	れ	？	番	才	ち	ゃ	ん	依	飾	は	知	っ	て	る	ん
だ	っ	け	？	」															
「	い	え	。	。	。	あ	の	、	あ	ち	ら	の	方	で	す	か	？	」	
そ	う	言	っ	て	番	才	は	雫	た	ち	が	作	業	を	す	る	机	か	ら
少	し	離	れ	た	と	こ	ろ	で	佇	ん	で	い	る	“	何	か	”	を	視
線	で	女	冥	に	示	す	。												
「	そ	う	。	あ	れ	く	。	あ	れ	が	依	飾	っ	て	言	う	の	。	
あ	た	し	の	相	方	で	さ	く	、	絶	対	依	（	よ	る	）	か	ら	近
づ	い	て	こ	な	い	か	ら	今	紹	介	し	と	く	ね	く	」			
絵	の	上	手	く	な	い	人	が	描	く	棒	人	形	の	よ	う	な	関	節
の	な	い	黒	い	影	が	確	か	に	立	っ	て	い	る	。	頭	と	思	わ
れ	る	丸	い	部	分	に	二	つ	空	洞	が	あ	り	、	そ	の	奥	で	弱

る	て	に			言	で	ら	ば	さ	い	た		で	な	を	人	れ	る	影	弱
か	い	自			葉	、	の	あ	い	よ	た		し	い	、	で	ら	よ	で	し
わ	る	分			を	女	ト	の	よ	！	た		か	な	ど	も	う	う	は	く
か	の	が			発	冥	ラ	所	！	と	た		し	な	ウ	も	ち	に	光	く
ら	か	描			す	が	ウ	に	と	り	た		し	な	マ	も	返	が	光	く
な	わ	き			る	こ	な	返	り	あ	た		し	な	な	も	し	、	が	光
い	か	込			こ	も	ど	し	あ	え	！		し	な	お	な	た	流	が	光
横	わ	ん			と	な	お	に	え	ず	！		し	な	構	か	動	灯	が	
に	か	で			も	か	い	い	も	う	！				い	れ	的	っ	て	
置	ら	い			な	っ	な	っ	う	使	！				て	。妖	に	て	い	
い	な	る			し	た	し	て	わ	な	！				い	怪	黒	い	る	
て	い	もの			な	な	指	ち	い	い	！				た	や	い	縁	。切	
あ	る	が			い	に	示	よう	い	布	！				。妖	天	が	常	り	
る	作	果			紙	を	を	だ	い	を	！				怪	界	に	に	取	
あ	り	た			型	向	出	い	と	こ	！				や	の	動	動	ら	
る	か	し			、	け	す	と	こ	ち	！				天	よう	い	い	れ	
作	け	て			そ	る	ま	ち	こ	ち	！				界	に	い	た	た	
り	の	合			そ	こ		こ	こ	ち	！				の	い	て	よ	よ	
か	の	っ			こ			こ	こ	ち	！				住	い	う	う	う	
け	衣														人	そ	な	な	な	
の															に	そ	な	な	な	
衣															も	そ	な	な	な	
															見	な	な	な	な	
															え	な	な	な	な	
															な	い	な	な	な	
															い	そ	な	な	な	
															そ	れ	な	な	な	
															れ	れ	な	な	な	
															ら	ら	な	な	な	
															が	が	な	な	な	
															大	大	な	な	な	
															き	き	な	な	な	
															く	く	な	な	な	
															波	波	な	な	な	
															打	打	な	な	な	
															っ	っ	な	な	な	
															て	て	な	な	な	
															い	い	な	な	な	
															て	て	な	な	な	
															、	、	な	な	な	
															時	時	な	な	な	
															折	折	な	な	な	
															ノ	ノ	な	な	な	
															イ	イ	な	な	な	
															ズ	ズ	な	な	な	
															の	の	な	な	な	
															よう	よう	な	な	な	
															に	に	な	な	な	
															そ	そ	な	な	な	
															ろ	ろ	な	な	な	
															う	う	な	な	な	
															に	に	な	な	な	
															そ	そ	な	な	な	
															ろ	ろ	な	な	な	
															う	う	な	な	な	
															に	に	な	な	な	
															そ	そ	な	な	な	
															ろ	ろ	な	な	な	
															う	う	な	な	な	
															に	に	な	な	な	
															そ	そ	な	な	な	
															ろ	ろ	な	な	な	
															う	う	な	な	な	
															に	に	な	な	な	
															そ	そ	な	な	な	
															ろ	ろ	な	な	な	
															う	う	な	な	な	
															に	に	な	な	な	
															そ	そ	な	な	な	
															ろ	ろ	な	な	な	
															う	う	な	な	な	
															に	に	な	な	な	
															そ	そ	な	な	な	
															ろ	ろ	な	な	な	
															う	う	な	な	な	
															に	に	な	な	な	
															そ	そ	な	な	な	
															ろ	ろ	な	な	な	
															う	う	な	な	な	
															に	に	な	な	な	
															そ	そ	な	な	な	
															ろ	ろ	な	な	な	
															う	う	な	な	な	
															に	に	な	な	な	
															そ	そ	な	な	な	
															ろ	ろ	な	な	な	
															う	う	な	な	な	
															に	に	な	な	な	
															そ	そ	な	な	な	
															ろ	ろ	な	な	な	
															う	う	な	な	な	
															に	に	な	な	な	
															そ	そ	な	な	な	
															ろ	ろ	な	な	な	
															う	う	な	な	な	
															に	に	な	な	な	
															そ	そ	な	な	な	
															ろ	ろ	な	な	な	
															う	う	な	な	な	
															に	に	な	な	な	
															そ	そ	な	な	な	
															ろ	ろ	な	な	な	
															う	う	な	な	な	
															に	に	な	な	な	
															そ	そ	な	な	な	
															ろ	ろ	な	な	な	
															う	う	な	な	な	
															に	に	な	な	な	
															そ	そ	な	な	な	
															ろ	ろ	な	な	な	
															う	う	な	な	な	
															に	に	な	な	な	
															そ	そ	な	な	な	
															ろ	ろ	な	な	な	
															う	う	な	な	な	
															に	に	な	な	な	
															そ	そ	な	な	な	
															ろ	ろ	な	な	な	
															う	う	な	な	な	
															に	に	な	な	な	
															そ	そ	な	な	な	

頭	部	の	な	い	マ	ネ	キン	に	着	せ	ら	れ	た	そ	の	作	り	て	き	た	。	の	部	分	だ	け	が	描	き	込	ま	れ	た	紙	型	を	持	っ	て	帰	っ	の	中	か	ら	今	見	つ	め	て	い	る	作	り	か	け	の	衣	服	と	そ	の	を	選	び	出	し	二	人	に	託	す	と	、	も	の	の	一	瞬	で	鏡	な	布	の	中	か	ら	自	分	で	イ	メ	ー	ジ	に	合	っ	て	い	る	も	こ	と	の	よ	う	に	感	じ	ら	れ	る	。	そ	の	紙	に	山	の	よ	う	し	恥	ず	か	し	く	な	っ	た	あ	の	瞬	間	が	も	う	随	分	前	の	自	分	の	あ	ら	ゆ	る	サ	イ	ズ	が	記	入	さ	れ	て	あ	り	、	少	依	飾	と	女	冥	に	渡	さ	れ	た	紙	の	隅	に	は	初	め	か	ら	の	大	ま	か	な	内	容	を	説	明	し	た	。	つ	と	鳴	ら	し	て	仏	蘭	が	三	人	に	こ	れ	か	ら	や	る	こ	と	意	味	が	あ	る	の	か	わ	か	ら	な	い	眼	鏡	を	「	カ	チ	ヤ	」	形	に	し	て	い	き	な	さ	い	。」	い	か	ら	、	残	り	の	不	明	瞭	な	部	分	だ	け	自	分	た	ち	で	だ	布	で	と	り	あ	え	ず	の	形	は	組	み	上	げ	ら	れ	る	ら	し	る	こ	と	は	で	き	な	い	そ	う	よ	。	た	だ	、	さ	つ	き	選	ん	た	ち	の	頭	の	中	に	し	か	な	い	も	の	を	完	全	に	再	現	す	「	い	く	ら	よ	っ	ち	ゃ	ん	と	め	い	ち	ゃ	ん	で	も	あ	ん	た	服	を	見	つ	め	た	。
---	---	---	---	---	---	---	----	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	----	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

その	自	あ	「	耳	が	ろ	る	ど	同	て		れ	直	い	細	か	ズ	考	か
の	ら	え	ど	の	着	の	こ	か	じ	こ		ば	し	い	か	も	え	え	け
会	も	ず	う	相	せ	マ	と	ら	よ	れ		形	、	。	な	自	た	た	か
話	何	耳	い	談	ら	ネ	が	何	う	ね		に	今	だ	デ	分	服	の	の
を	か	の	う	を	れ	キ	合	度	に	え		で	頭	が	ザ	様	の	形	が
聞	を	形	耳	し	、	ン	っ	も	に	え		可	に	そ	イ	に	忠	実	に
き	作	で	に	て	今	に	て	仏	は	ね		か	浮	れ	ン	な	実	に	再
な	っ	布	し	い	は	は	い	蘭	そ	え		ん	か	は	や	っ	再	現	さ
が	て	を	た	る	の	黄	る	に	の	、		ら	ん	た	色	て	現	れ	て
ら	い	切	い	よ	フ	色	か	こ	や	「		め	、	だ	味	い	て	お	り
紅	る	る	か	う	ー	い	を	う	っ	こ		っ	こ	形	ま	る	て	お	り
蘭	仏	から	に	だ	ド	パ	確	し	て	を		こ	を	に	で	こ	は	一	目
に	蘭	そ	も	っ	の	ー	認	て	自	再		再	開	置	再	は	目	見	れ
視	が	れ	よ	た	部	カ	し	分	の	し		現	た	か	現	一	目	見	れ
線	そ	で	け	。	分	の	て	の	や	つ		で	紙	れ	現	目	見	れ	ば
を	う	い	ど		に	っ	い	っ	っ	て		き	を	見	で	見	れ	ば	わ
移	答	い	と		付	て	る	い	ほ			て	つ	め	い	な	わ		
す	え	わ	り		け	い	。	い				い	め		な				
と	。	よ			る	後						な							

紅蘭は紅蘭で依飾に何やら聞いているみたい  
 で、しきりに身振り手振りで何かを伝えてい  
 る様子だった。雫は改めて自分の手元にある  
 紙型を見つめる。先ほどから何も変わってい  
 ない紙型。考えても考えてもどうすればいい  
 かわからず、それでもどうか期待に応えた  
 いと焦る心を唇を噛む痛みで忘れようとする  
 「ちゃんとやりなさい。」  
 「それくらいできるでしょ？」  
 「もうお姉ちゃんだから。」  
 「弱音なんか聞きたくないわ。」  
 「それくらい自分で考えてちょうだい。」  
 “世界に一つだけの洋服作り”を始めた瞬間  
 から脳内で繰り返し聞こえる声は、いくら唇  
 を噛んでも消えはしない。この短期間で自分  
 からああして誰かと関わり始めるまでになっ  
 た紅蘭を見つめていると、胸の内のモヤモヤ  
 が急速に広がっていく感覚を確かに感じてし  
 まう。この感覚が本物なら、今自分が必死で  
 考えていることも事実のはずなのに何も浮か

で	ぐ	お		視	雫	り	す	同	が	し	「	視	ら	顔	雫	な		み	ば
き	に	母	「	線	の	出	ら	士	い	だ	い	線	を	を	の	る		も	な
な	理	さん	だ	を	手	し	知	を	る	だ	い	を	見	上	目	の		、	い
く	解	や	け	送	か	て	ら	縫	こ	っ	い	落	つ	げ	が	よ		確	。自
て	で	先	ど	り	ら	、	な	い	と	か	と	と	め	る	光	。		か	分
、	き	生	、	何	鉛	思	か	合	も	を	も	て	い	吸	を			に	だ
最	る	に	そ	か	筆	っ	っ	わ	、	取	も	い	て	取	を			に	け
初	こ	怒	こ	を	を	た	わ	。ほ	ら	、	後	、	そ	し	吸			に	が
は	と	ら	か	描	取	か	。ほ	ら	、	ろ	の	一	の	は	し			。	取
洋	も	れ	ら	き	、	ら	。ほ	ら	、	マ	マ	枚	枚	な	な			。	り
服	わ	て	さ	込	後	ね	。ほ	ら	、	ネ	足	の	の	わ	な			。	残
作	た	さ	。周	み	の	。	。	。	。	キ	下	紙	紙	か	か			。	さ
り	し	。	りの	始	マ	。	。	。	。	ン	の	型	型	な	な			。	れ
な	は	。	の子	め	ン	。	。	。	。	へ	紙	へ	と	か	か			。	て
ん	な	。	は	た	と	。	。	。	。	と	型	と	。	。	。			。	い
て	か	。	す	。	と	。	。	。	。	。	。	。	。	。	。			。	る
大	な	。	。	。	。	。	。	。	。	。	。	。	。	。	。			。	こ
っ	か	。	。	。	。	。	。	。	。	。	。	。	。	。	。			。	の
嫌	理	。	。	。	。	。	。	。	。	。	。	。	。	。	。			。	痛
い	解	。	。	。	。	。	。	。	。	。	。	。	。	。	。			。	

そ	と	い	迷	で	自		に	同	定	最	て	も	ろ	分	時		込	慣	だ
の	を	け	惑	迷	分	「	見	じ	規	後	も	ら	い	一	に	で	ん	れ	っ
決	知	ど	を	惑	の	初	え	線	を	ま	ら	い	ろ	人	、	で	で	た	た
断	っ	、	か	か	や	め	る	な	器	で	っ	な	準	で	、	も	い	の	の
を	て	そ	け	掛	り	て	。〃	の	用	諦	た	が	備	わ	わ	ね	い	手	の
下	い	の	か	か	た	な		に	に	め	り	し	し	た	。〃	く	つ	〃	〃
し	る	”	の	と	だ	ん		自	使	ず	し	た	て	た	”		き	に	〃
た	の	誰	か	し	か	ら		分	い	に	り	り	さ	の	中		で	ま	〃
の	？	か	”	た	ら	さ		の	こ	や	し	て	。〃	で	何		別	た	〃
か	あ	は	ど	自	自	。〃		物	な	切	、	そ	。〃	何	か		の	た	〃
は	な	ど	れ	分	分	あ		と	し	っ	れ	れ	。〃	が	変		型	た	〃
聞	た	れ	だ	に	に	れ		は	は	た	で	も	。〃	わ	わ		に	た	〃
い	が	だ	け	だ	だ	こ		ま	ま	の	も	な	。〃	た	っ		ま	た	〃
て	ど	け	あ	か	け	し		る	で	の	ん	ん	。〃	た	た		違	う	〃
く	れ	あ	な	も	。〃	れ		違	違	よ	と	と	。〃	の	。〃		う	何	〃
れ	た	な	た	し	の	考		う	う	。〃	や	や	。〃	。〃	”		か	を	〃
？	あ	の	だ	れ	よ	え		よ	よ	。〃	っ	っ	。〃	。〃	。〃		描	き	〃
あ	な	こ	な	な	。〃	ず		う	。〃	。〃	か	か	。〃	。〃	。〃		き	〃	〃
な	で	こ	な	に	。〃	に		う	。〃	。〃	か	か	。〃	。〃	。〃		〃	〃	〃





